



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」  
 ~“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校~

1. 6ペアの出陣!

## 人権の花「1人一鉢花作り」心を育てる活動です!



横堀小学校の校門から玄関までをきれいに飾る、恒例の「1人一鉢花作り」が上と下の学年がペアになって行われました。仙北支所の担当の方と、人権擁護委員の中村健秀さんと池田キミさんにご来校いただき、ペゴニアやサルビア等の花を植えました。ボランティア委員会の皆さんが、司会や植え方の説明を担当して、『花にもあいさつ』を呼びかけるなどして、温かいムードの中で「花いっぱいしようの会」ができました。みんなで、花と心を育てていきます。



## みんなのがんばり紹介



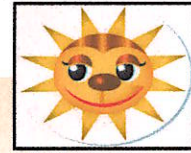
第30回大曲仙北小学生陸上競技大会					
男子	1000M	決勝	第4位	小松	昊
男子5年	100M	決勝	第6位	大澤	凜斗
男子4年	100M	決勝	第3位	小松	仁
女子6年	100M	予選	第4位	高橋	愛純



たった4人の陸上部でしたが、一人一人の全力を出し切ってチャレンジする姿に感動しました。スタートラインでは、いつもと違う“本気の顔”が素敵でした。男子は決勝進出率100%で、ものすごい活躍でした。来年は、もっと多くの子どもたちが、チャレンジできるといいなあと思います。小学校最後となる6年生は、男子1人女子1人の参加。昊さんの、スタート直後の転倒から立ち上がってあきらめずに先頭に食らいつく姿は圧巻でした。また、女子1人で大会に参加した愛純さんは、身長の高い選手たちに臆することなく、自分のベストを目指して、堂々と走り抜きました。コロナ禍の中でも、このようなチャレンジの場を与えてくれた大会関係者やご家族の皆さん、教えてくれた陸上部の先生方に感謝ですね。

裏面に6年生が考えてくれた「子ども版学校経営案」を載せました。遅くなってごめんなさい。そこに書かれているような“楽しい学校”を目指して、ぐんぐん動き始めています。

## 子ども版学校経営案 ~6年生が目指す2021横堀小の姿と、そのアイデア~



子どもが考えて みんなで創る

“おらだの学校”を目指して

令和3年度のはじまりに、6年生が今年の横堀小学校のキャッチフレーズをもとにして、自分たちで創る「自分たちの学校」に対する夢や希望を出し合って、みんなの思いが見えるようにして、まとめました。

そして、まずは

- 木曜日のそうじをなくしてロングの昼休みであるたいようタイムを、さらに盛り上げていくことで、「楽しい学校」が実現できそうです。
- 委員会とクラブは、6年生が組織を考えて、プレゼンするところからスタートしました。



### 知(授業・勉強)

- “ON”と“OFF”の「きりかえ」ができる授業
- しっかり聞いてみんなが“発表”できる授業
- 苦手にチャレンジわからない人がいない授業

【6年生から出された、その他のアイデア】

- ・しんげんに取り組める学校
- ・姿勢よく授業に集中
- ・反応できる、思ったことを言える
- ・まわりの話に反応して、積極的に手を挙げる
- ・元気に発表
- ・苦手な勉強もがんばる
- ・友だちに教え合って勉強

### 徳(楽しみ・心)

- 笑顔が「たいようくん」の学校
- あいさつが“はきはき”できる学校
- 全員が安心して来られる学校

- ・みんなが笑顔でなかのよい学校
- ・笑顔であいさつ

- ・自分から進んであいさつ
- ・ちいぎでもあいさつできる学校

- ・みんながやさしく、なかよくできる
- ・思いやりのあふれる学校
- ・いつも笑顔で助け合って、いじめのない学校

### 体(健康・運動)

- 晴れは外、雨は中で楽しく体を動かす学校
- 全校が、けがなく健康でいられる学校

- ・1週間に1度は、体育館やグラウンドで遊ぶ
- ・「たいようくんタイム」などのイベントに積極的に参加する

- ・早寝早起きをがんばる
- ・ゲームのきまりをみんなが守る学校
- ・しっかりマスクをつけて、しょうどくする

- ☆ 私は、笑顔あふれて、楽しい学校にしたいです。他の学校にじまんできるような学校、学校全体が思いやりがあって、来校者の方々に「横堀小はとて素晴らしい学校!」と、思っていたような学校にしたいです。(6年・高橋 志保)
- ☆ 勉強面でも、生活面でも、“苦手なことへのチャレンジ”を大切にしたいです。そして、みんなが明るく過ごせる学校、「早く学校に行きたい!」と、いつも全校のみんなが思えるような学校にしていきたいです。(6年・本間 彩華)